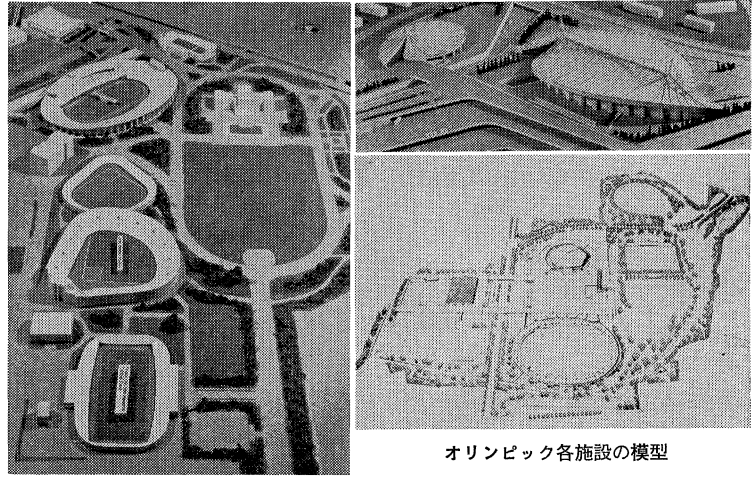
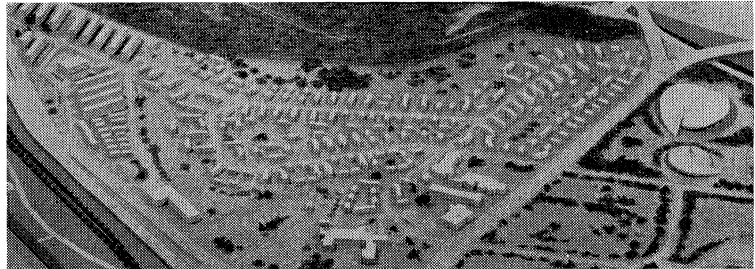


■聖火リレー道順(原案)■アテネ(8月23日出発)↓イスタンブール↓ベイルート↓テヘラン↓ラホール↓ニューデリー↓カルカッタ↓ラングーン↓バンコク↓クアラランブル↓マニラ→香港→台北→沖縄(9月6日到着)



オリンピック各施設の模型



「新年おめでとうございます」

本年は東京にオリンピックを迎える有意義な年であります。東京にオリンピックを迎えることは、戦前にも一度企画され実行される寸前までゆきましたが戦争への序奏はこれを流会とし、ここに始めて東洋で最初のオリンピック開催となった次第であります。世界第一位の人口を誇る東京も裏をかえせば公共施設を中心にその不備が目立ち、また表面では交通地獄に悩まされる都民の姿をみます。東京オリンピックはこの時にあたって、ゆきづまった東京に一つの活力を与えるよき機会でもあったわけであります。首都東京を近代都市として整備してゆくために日夜を分かたず、われわれの仲間が努力している姿を、今日まで発表される機会に恵まれなかった箇所に焦点を合わせてここにお贈りすることとしました。準備期間、ページ数などの制約もあり、不十分な点多いかと考えますが新春の明かるい話題として編集してみました。なお、編集にご協力下さいました各位に誌上より厚くお礼申し上げます。

(編集部)

この特集に使用された各種写真のうち * 印の付けてあるものは1963年11月5日、陸上自衛隊東部方面総監部第三部のあっせんによるヘリコプターから編集部が写したものであります。ここに関係者各位のご厚意を深謝いたします。

(編集部)